

企画展

「青い目の人形マーガレット・フォックス展」 展示解説会

11月27日(土)、12月4日(土)、和紙の里ふるさと文化伝習館において「青い目の人形マーガレット・フォックス展」展示解説会を開催しました。

村教育委員会事務局文化財担当者が、晩年に社会事業や外交問題等に尽くした渋沢栄一について説明した後、青い目の人形と、そのお返しとしてアメリカに贈ることになった「答礼人形」や当村に残るマーガレット・フォックスが戦時中の消失を免れた理由などについて解説しました。

参加いただいた方から、マーガレット・フォックスが消失を免れた戦時中のエピソードやパスポートに貼られたまま残っている切符について質問がありました。マーガレット・フォックスについて理解が深まり、日本とアメリカの人形に込められた人々の平和への思いを知る時間になったようです。



自然に感謝と弔いを ～鳥獣供養・狩猟安全祈願祭実施～



11月28日(日)、白石地内において令和3年度鳥獣供養・狩猟安全祈願祭が執り行われました。この祭事は、猟期の始まりに合わせて毎年開催され、一年の狩猟の安全と自然への祈りを捧げるものです。今年度は東秩父大物クラブ、小川笠山大物クラブから約30名の会員の皆さんが参加し、祈りを捧げました。

狩猟は常に危険と隣り合わせです。命を取り扱う者としての覚悟を持って、これからの活動への気持ちを新たにす祈願祭となりました。

鈴木洋三さん、江原由喜さん、渡邊城子さん 民生委員・児童委員活動で全国表彰を受賞

11月19日(金)に、東秩父村民生委員・児童委員協議会の鈴木洋三会長が「全国社会福祉協議会会長表彰(民生委員・児童委員功労)」を受賞しました。この賞は、在職期間が15年以上の民生委員・児童委員が対象となり、22年にわたり地域の福祉向上に貢献いただいた功績が評価され受賞となりました。

また、10月26日(火)に本村民生委員・児童委員の江原由喜さん(奥沢)、渡邊城子さん(白石)が「全国民生委員児童委員連合会会長表彰(永年勤続)」を受賞しました。この賞は、在職期間が10年以上の民生委員・児童委員が対象となり、平成22年から永く地域のために尽くしていただいた活動により受賞となりました。



12月3日(金)、東秩父村民生委員・児童委員協議会で表彰状の授与が行われました。永年のご活躍に、心から感謝申し上げます。